

# 災害ボランティア コーディネーター養成講座



各地で多発する風水害や地震災害時には、災害ボランティア活動が大きな力を発揮しています。被災地では様々な支援活動を調整する役割が必要となります。

神奈川県内で発災した際に備え、日頃より、災害時のボランティア活動や被災者の状況を理解し、地域の受援力を高めることが大切です。受講後に、地域の防災活動や災害ボランティア団体に参加するなど経験を積みながら、将来は地域で災害時のボランティアコーディネーターとして活躍したい方に向けた講座です。神奈川県地域防災計画におけるボランティアの役割や、地域における災害対応活動などを学びます。

【日 程】 令和3年 **10月9日(土)**～**10月23日(土)** **全3回**

【時 間】 **13:30～16:30** ※開場時間 13:10～

【会 場】 かながわ県民センター11階 かながわコミュニティカレッジ講義室

【受講料】 **4,500円** 【定員】 **30名** 【申込締切】 **9月16日(木)**

※応募多数の場合は抽選 ※定員に満たない場合は引き続き先着順で受け付け（電話のみ）

## 講座カリキュラム

	日程	内容	講師予定者
1	10/9(土) 13:30～ 16:30	神奈川県地域防災計画から学ぶ 地域防災活動におけるボランティアの役割  災害ボランティアセンターの活動について ～台風19号発生時の活動事例から～	東京経済大学 名誉教授 神奈川県地震被害想定調査委員会 委員長 吉井 博明  川崎市社会福祉協議会 塚田 治孝
2	10/16(土) 13:30～ 16:30	避難所におけるニーズと課題  グループワーク	横浜市立大学 准教授 石川 永子  神奈川災害ボランティアネットワーク
3	10/23(土) 13:30～ 16:30	災害ボランティアコーディネーターの役割 災害ボランティアセンターにおけるニーズの収集と マッチング  まとめ 今後の活動について	災害対策 NPO MFP 代表 松山 文紀  神奈川災害ボランティアネットワーク 理事長 河西 英彦

※カリキュラム・講師は都合により変更になる場合があります。

【講座実施団体】 NPO 法人神奈川災害ボランティアネットワーク

【協力】一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ